

動物とのふれあいを大切に

創立20年の萱田小学校、「ボルピイ牧場」



▲牧場の動物の世話は、児童が交替で行います。9月7日は飼育委員会の児童が世話をしました

創立20年を迎えた萱田小学校。開校当時は12学級292人の小さな学校でした。18年には児童数1,406人の県内一の大規模校となり、19年に萱田南小学校と分離し、現在は1,048人の児童が通っています。時代と共に学校の規模は変わりましたが、昔のまま引き継がれているのが、羊や開校2年目に保護者から寄贈されたポニーを飼育する「ボルピイ牧場」。自慢のポニーは、おとなしく優しい目をした4代目のブライト。3歳のオスでクローバーが大好きです。地域のOBボランティア「ボルピイ会」を中心に、卒業生やその保護者も動物の世話をしています。「萱小の自慢」は、地域の宝として大切に受け継がれています。

<主な内容> ページ

- ◆事務事業評価結果の概要……………2
- ◆行財政改革の取組結果……………3
- ◆経済センサス調査員を募集……………3
- ◆地域で子どもを育てよう
市内10地区で12団体が活動…4～5

子ども手当が変更になります

10月から新たに「子ども手当特別措置法」が施行され、支給額や支給要件が変更になります。現在受給している人を含め、中学校3年生までの子どもを養育している人で支給要件に該当する人は、新たに手続きが必要となります。

対象となる子どもがいる世帯には、案内通知と申請書を送ります。必要事項を記入して、同封の返信用封筒で郵送してください。養育者が公務員の場合は、職場へ申請してください。

【支給額の変更】

| 区分 | 変更前 (9月分まで) | | 変更後 (10月分から) | |
|-----------------|----------------|---------|-----------------|-----|
| | 3歳未満 | | | |
| 3歳～12歳(第1子・第2子) | 1万3000円 | 1万円 | 1万5000円 | 1万円 |
| 3歳～12歳(第3子以降) | | 1万5000円 | | 1万円 |
| 中学生 | | | | |

※第1子・第2子などの子どもの数え方は、5年4月2日以降に生まれた子どもから数えます。詳しくは、元氣子ども課へ問い合わせるか市ホームページをご覧ください (元氣子ども課)

10月15日(土)・16日(日)に産業と市民の祭典「2011八千代どんと祭」開催

市内の商工業や農業の紹介を目的に、約100団体が出展。即売や団体の活動紹介など。会場では、地元野菜の販売、模擬店、野だて、ゲームやアンケートなどが行われます。ステージでは、キャラクターショーやデモンストレーション、ビンゴ、お楽しみイベントなども。

▼日時 10月15日(土)・16日(日)午前10時～午後4時(小雨決行)
▼場所 総合運動公園多目的広場 ▼主なイベント 15日(土)・八千代警察署の白バイフェア、消防本部の救急フェア、農産物共進会、献血、実行委員会お楽しみイベントなど。16日(日)・チャリティ大ビンゴゲーム大会、乳牛共進会など ※特典付きカラボール投げ、スタンプラリー、八千代市医師会の無料健康相談などは両日とも行います ▼問い合わせ 八千代商工会議所内八千代どんと祭実行委員会事務局(483)1771または産業政策課(483)1151へ

どんと祭の会場で臨時行政相談を開催

10月17日、23日は行政相談週間です。今年もどんと祭会場で臨時行政相談を開催します。行政相談委員が国や特殊法人などに対する要望や苦情などについて、相談に応じます。
▼日時 10月15日(土)午前10時～午後3時 ▼場所 総合運動公園多目的広場 (生活安全課)

23年度（対22年度実績）の行政評価における事務事業評価結果の概要を公表

評価結果の詳細と全事務事業評価表は、市役所1階情報公開室、図書館、市ホームページで見ることができます。行政評価全般に関する意見・お問い合わせは、総合企画課☎483-1151（代表）またはメール seisaku1@city.yachiyo.chiba.jpへ

行政評価とは、市が行っているさまざまな仕事について「どんな目標で」「どれだけのコストで」「どのような成果を出しているのか」を数値など客観的な指標を使って評価し、その評価結果を行政運営に反映することです。市が取り組んでいる行政評価のあらましと今年度の事務事業評価結果の概要を公表します。

事務事業評価結果概要

●23年度の取り組み

事務事業を対象にした評価では、昨年1年間を振り返り、目的妥当性、有効性、効率性の点から評価します。今年度は、次の2点を活用方針として取り組んできました。

1点目は“第3次総合計画の施策の到達度を計るための評価”です。事務事業の上位目的である施策について到達度を計るために、その事業が本当に施策目的を達成するための手段となるか再度見直しを行い、23年度からスタートした第4次総合計画の推進を図ります。

2点目は“改革・改善型の評価”です。限られた財源をより効率的に活用するため、職員が成果志向やコスト意識を高め、業務やサービスを見直し、改革・改善を行うとともに、更なる事務事業の効率化と有効性の向上を図ります。

●評価単位事務事業の内訳

23年度は、前年度に実施した455事務事業を、その性質に応じて分類しました（自治事務：296件、法定受託事務：47件、その他事務：112件）。このうち「その他事務」を除いた343事務事業について分析・検討を行いました。

●分析・検討の視点

事務事業評価では、目的妥当性の4視点、有効性・効率性について手段別の6視点に着目し、分析・検討を行いました。（表1）

●事務事業の推進の方向性

担当課の評価結果を受け、全庁的な視点から今後の方向性について判断しました。（表2）

今後はこの方向性に沿って推進し、事業計画、予算編成、人員配置などに活用していきます。

■表1 分析・検討の視点

| 分析・検討の視点 | | 自治事務 | 法定受託事務 | 合計 |
|--------------|---------------------------------|------|--------|-----|
| 目的妥当性 | I 上位の施策に結びつきが弱い・見直しの余地がある | 3 | | 3 |
| | II 所期目的を達成している | 14 | | 14 |
| | III 民営化で目的を達成できる | 0 | | 0 |
| | IV 「対象」「意図」の設定に見直しが必要 | 3 | | 3 |
| 有効性・効率性の向上手段 | V 有効性や効率性の向上の可能性がある | 115 | 11 | 126 |
| | ① 民間委託等 | 19 | 0 | 19 |
| | ② 臨時的任用職員等の活用 | 6 | 1 | 7 |
| | ③ IT化等の業務プロセスの見直し | 30 | 4 | 34 |
| | ④ 受益者負担の見直し | 1 | 0 | 1 |
| | ⑤ 類似事務事業の統合・役割見直し | 2 | 0 | 2 |
| | ⑥ その他の手法(①～⑤以外の手段または複数の手段がある場合) | 57 | 6 | 63 |

■表2 事務事業の推進の方向性

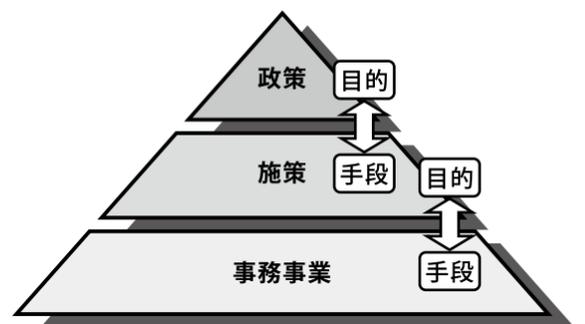
| 方向性区分 | | 自治事務 | 法定受託事務 | 合計 |
|-----------|------------|------|--------|-------|
| 改革・改善して継続 | | 115 | 11 | 126 |
| 改革・改善の区分 | 手法プロセス | 61 | 7 | 68 |
| | 事業規模の拡大・縮小 | 18 | 0 | 18 |
| | 統合・役割見直し | 2 | 0 | 2 |
| | その他 | 34 | 4 | 38 |
| 廃止・休止 | | 0 | (休止)2 | (休止)2 |
| 事業完了 | | 22 | 1 | 23 |
| 現状のまま継続 | | 159 | 33 | 192 |
| 合計 | | 296 | 47 | 343 |

八千代市の行政評価

●行政評価の仕組み

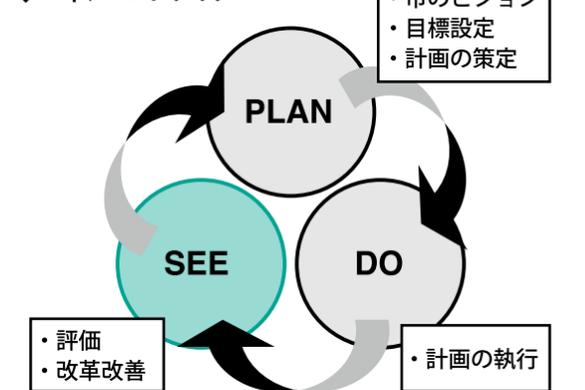
行政評価は行政の活動（仕事）の目的を明確にしなが、その成果について評価を行い、評価結果を行政運営に反映することです。

行政の活動を、「政策－施策－事務事業」の3段階に整理し、評価します。政策は、市の将来像を達成するための基本理念を定めたものです。その政策を実現するために施策があり、施策の目的を達成するために、市が実施する具体的な行政サービスや事務が事務事業です。



評価結果をもとに課題整理を行い、改革・改善の糸口を見だしマネジメントサイクルにより次年度の事業計画などに反映させます。

◆マネジメントサイクル



●評価体制

行政評価を効果的かつ円滑に実施し、全庁的・政策的な視点に立った検討を行うため、「八千代市行政評価調整委員会」を設置し、行政評価の着実な活用を進めています。



二輪車の廃棄に伴うリサイクル費用が無料に

国内メーカー4社と輸入事業者12社が国内で販売した二輪車については、左記のリサイクルマークの有無に関わらず、10月1日(土)から廃棄に

伴うリサイクル費用が無料になります。廃棄二輪車取扱店が本人に代わり指定引取窓口へ持ち込む場合は、別途、収集・運搬料がかかります。詳しくは、二輪車リサイクルコールセンター☎03-3598-8075または、(助)自動車リサイクル促進センターHPをご覧ください。

| コース | 該当地域 | 指定袋使用 | | 資源物 | | コース | 該当地域 | 不燃ごみ | 有害ごみ | 可燃ごみ | びびり類 | 紙布類 | 紙類 |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|-------|------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|-------------------|------|---------|----|
| | | 不燃ごみ | 有害ごみ | 可燃ごみ | びびり類 | | | | | | | | |
| 10月の資源物・ごみ収集日 | 大和田(成田街道南側)、萱田町(成田街道南側)、村上(3200・3300・3500番台の成田街道南側)、大和田新田(県道幕張八千代線より東側)、高津(県道幕張八千代線より東側) | 4 第1火 | 18 第3火 | 木 | 土 | 9 | 村上(成田街道北側で新川西側)、萱田町・萱田・大和田(成田街道北側から東葉高速線南側)、大和田新田(300・400・500・700番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、ゆりのき台1・2丁目 | 6 第1木 | 20 第3木 | 月・水・金 10日は収集あり | 火 | 土 | |
| | 2 八千代台北 | 11 第2火 | 25 第4火 | 木 | 土 | 10 | 高津(県道幕張八千代線より西側)、高津東大和田新田(100・200番台の成田街道南側) | 13 第2木 | 27 第4木 | 月・水・金 10日は収集あり | 火 | 土 | |
| | 3 八千代台西、八千代台南 | 18 第3火 | 4 第1火 | | | 11 | 高津団地、大和田新田(1～99番地の成田街道南側) | 20 第3木 | 6 第1木 | | | | |
| | 4 八千代台東 | 25 第4火 | 11 第2火 | | | 12 | 大和田新田(900・1000・1100番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、緑が丘2～4丁目 | 27 第4木 | 13 第2木 | | | | |
| | 5 上高野 | 5 第1水 | 19 第3水 | | | 13 | 勝田台 | 7 第1金 | 21 第3金 | | | | |
| | 6 村上団地 | 12 第2水 | 26 第4水 | 火・木・土 | 金 | 14 | 勝田台南、勝田、ゆりのき台3～8丁目、麦丸萱田町(東葉高速線北側)、萱田(東葉高速線北側) | 14 第2金 | 28 第4金 | 火・木・土 | 水 | 月10日は休み | |
| | 7 村上(新川の東側) 下市場、村上南、勝田台北 | 19 第3水 | 5 第1水 | | | 15 | 大和田新田(東葉高速線北側)、吉橋、尾崎、緑が丘1・5丁目 | 21 第3金 | 7 第1金 | | | | |
| | 8 神野、保品、下高野、米本、米本団地、堀ノ内 | 26 第4水 | 12 第2水 | | | 16 | 大学町、真木野、小池、佐山、平戸、神久保、島田台、島田、桑橋、桑納 | 28 第4金 | 14 第2金 | | | | |

▼問い合わせは、フリーダイヤル☎483-1151または清掃センター☎(483)45321へ

行財政改革大綱第3期推進計画（第2次改訂版） ～集中改革プラン～の22年度取組結果

22年度は65項目に取り組みました

計画期間は17年度から22年度までの6年間。この期間の取組項目は116項目です。22年度は、年度別計画に基づき65項目すべてに取り組みました。6年間の通算実施項目は116項目で、計画全体に対する実施率は100%です。（表1）

■22年度の実施状況（表1）

| | 第3期推進計画 (第2次改訂版) | 効果的な 施策の推進 | 効率的で質の 高い執行体制 | 財政の 健全化 |
|----------------|---------------------|---------------|------------------|------------|
| 取組項目数 A | 116 | 68 | 17 | 31 |
| 22年度実施項目数 | 65 | 34 | 9 | 22 |
| 内訳 | 実施 | 61 | 31 | 9 |
| | 一部実施 | 4 | 3 | 0 |
| 通算実施項目数 B | 116 | 68 | 17 | 31 |
| 実施率(%) C=C/B/A | 100% | 100% | 100% | 100% |

22年度の主な取組結果

(1) 定員管理の適正化

民間委託や情報化などの推進、臨時的任用や再任用等各種人事制度を活用し、6名の削減を図り、累積では80名の削減となりました。（表2）

(2) 給与の適正化

前年度に引き続き、管理職手当、特別職（4役）の期末手当職務給加算、一般職の期末・勤勉手当職務給加算の削減などを実施しました。

(3) 民間活力導入の推進

村上地区の待機児童を解消するため、社会福祉法人が運営する保育園の定員拡大に伴う増築工事に対し、補助を行うために必要な手続きなどを実施しました。

(4) 歳入の確保

市税徴収率の向上のため、夜間電話催告、休日納税相談、訪問徴収などの徴収体制の充実を図り、動産の差押えや公売を行いました。その結果、徴収率は21年度の90.25%から90.43%となりました。

(5) 歳出の削減

行政経費の効率的な運用と物件費の節減に努めました。適正な市債の発行に努め、長期債の借換えによる補償金免除繰上償還を行いました。公債費負担比率は、21年度16.3%に対し、16.1%となりました。財政調整基金は、22年度末残高で5億5,274万8,000円となり、前年度末残高から3億7,038万4,000円の増加となりました。

(6) その他の取組み

①事務事業の見直し 選挙人の増加による一部投票所の混雑緩和のため、投票区の見直しを行いました。

②電子自治体の推進 電子調達システムの利用対象について、新たに委託業務での利用を開始し、対象業務の拡充を図りました。また、業務

■財政効果の実績額（表3）

(単位：円)

| 区分 | 項目数 | 財政効果実績額 |
|----------------------|-----|----------------|
| 事務事業等の見直し | 1 | 302万2,000 |
| 公的施設 | 1 | 560万6,000 |
| 電子自治体の推進 | 2 | 4,813万1,000 |
| 地域協働の推進と市民参加 | 2 | 171万6,000 |
| 民間委託の推進 | 4 | 1億3,591万2,000 |
| 民営化の推進 | 1 | 9,494万8,000 |
| 定員管理の適正化 | 1 | 8億5,288万2,000 |
| 給与の適正化 | 3 | 9,725万1,000 |
| 歳入の確保 | 4 | 1億3,551万6,000 |
| 補助金等の整理合理化 | 1 | 2,748万2,000 |
| 地方公営企業の経営健全化 | 3 | 1,778万1,000 |
| 民間委託推進による人件費分委託料等歳出増 | | △3億3,217万5,000 |
| 22年度財政効果額 | | 10億8,807万2,000 |

の効率化などを図るため、基幹情報システムの再構築を決定しました。

③人材育成の推進 人事評価システムの構築を図るため、管理職職員を対象とした評価の試行実施を決定しました。

(7) 経費削減等の財政効果

この計画を推進した結果、財政効果額は、10億8,807万2,000円となりました。（表3）

■定員管理の適正化（表2）

(単位：人)

| | | 17年 | 18年 | 19年 | 20年 | 21年 | 22年 | 23年 | 計 |
|---|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 計 | 4月1日の職員数 | 1,400 | 1,377 | 1,368 | 1,360 | 1,348 | 1,335 | 1,332 | |
| | 前年比 | | △23 | △9 | △8 | △12 | △13 | △3 | △68 |
| | 内訳 | | | | | | | | |
| 画 | 前年度退職者見込数 | | △40 | △35 | △41 | △51 | △54 | △72 | △293 |
| | 当年度採用者見込数 | | 17 | 26 | 33 | 39 | 41 | 69 | 225 |
| | 実 | | | | | | | | |
| 績 | 4月1日の職員数 | 1,400 | 1,374 | 1,349 | 1,334 | 1,329 | 1,326 | 1,320 | |
| | 前年比 | | △26 | △25 | △15 | △5 | △3 | △6 | △80 |
| | 内訳 | | | | | | | | |
| 績 | 前年度退職者数 | | △54 | △92 | △64 | △80 | △74 | △91 | △455 |
| | 当年度採用者数 | | 28 | 67 | 49 | 75 | 71 | 85 | 375 |

※詳しい取組結果については、市のホームページや図書館、市役所情報公開室で見ることができます

お問い合わせは
行財政改革推進課
☎483-1151(代表)へ

募集 24年経済センサス-活動調査の調査員

24年2月1日を調査期日とした、総務省所管の「経済センサス-活動調査」の調査員を募集します。この調査は、全国すべての事業所を対象に、経済活動の実態を明らかにすることなどを目的に実施されます。

調査員は県知事から任命される特別職の地方公務員です。

▶任命期間 24年1月上旬～3月上旬
▶業務内容 説明会への出席、調査票の配布と回収、調査書類の内容確認と提出等
▶募集人数 先着64人
▶受け持ち事業所数 70～100事業所
▶報酬 平均5万円程度（受け持ち件数により変動）
▶応募方法 10月3日(月)から電話で受け付け（統計調査室）

社会生活基本調査にご協力ください

10月20日を調査期日とした総務省所管の「23年社会生活基本調査」が実施されます。日々どのくらいの時間を仕事や学業、家事に費やしているか、過去1年間の自由時間にどのような活動を行っているかなどについて調査します。結果は、仕事と生活の調和の推進、少子高齢化対策、男女共同参画社会の

形成などの基礎資料として活用します。10月上旬から中旬にかけて、県知事から任命された調査員が身分証を携帯し、総務省が抽出した市内一部の地区を訪問しますので、調査票への記入などご協力をお願いします。詳しくは千葉県統計課☎043-223-2223へ。（統計調査室）

※資金不足額がない場合は、「―」で表示します
▼問い合わせ 健全化判断比率に関すること…財政課☎(483)1151(代表)、資金不足比率に関すること…上下水道局経営企画課☎(483)6572 ※詳細は市のホームページでも見られます

| 特別会計の名称 | 22年度(21年度) | | 健全化判断比率 |
|----------|--------------|--------|---------|
| | 22年度 | 21年度 | |
| 水道事業 | ― | ― | 20.0% |
| 公共下水道事業 | ― | ― | 20.0% |
| 実質赤字比率 | 10.4%(9.3%) | ― | 20.00% |
| 連結実質赤字比率 | ― | ― | 35.00% |
| 実質公債費比率 | 10.4%(9.3%) | 16.78% | 35.00% |
| 将来負担比率 | 77.1%(92.4%) | 350.0% | 35.0% |

22年度決算に基づく健全化判断比率などを公表
地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、健全化判断比率及び資金不足比率を公表します。
健全化判断比率は、①実質赤字比率（一般会計などを対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する割合）②連結実質赤字比率（全会計を対象とした実質赤字額または資金の不足額の標準財政規模に対する割合）③実質公債費比率（地方債の返済金など公債費の標準財政規模に対する割合）④将来負担比率（地方債残高など将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合）の4つの指標で、資金不足比率は、公営企業会計ごとの資金不足額の事業規模に対する割合です。これらの指標は、その比率に応じ健全化判断比率では「健全」「早期健全化」「財政再生」の3段階に、資金不足比率では「健全」「経営健全化」の2段階に区分されます。22年度決算における本市の比率については、全ての指標で「健全」となりました。
※標準財政規模：地方交付税の算定において、人口、面積等から算定する当該団体の標準的な一般財源の大きさを示すもの
■健全化判断比率

公共施設のアスベスト調査結果を公表
20年に実施した公共施設アスベスト含有率再調査の結果、吹き付け材の含有調査で市民会館、大和田公民館、阿蘇公民館、村上小学校、勝田台小学校、大和田中学校、高津中学校で基準値を超えるアスベストが確認されました。今年8月に、これらの施設利用の安全性を確認するために、気中アスベストの含有調査を市民会館（耐震改修工事とアスベスト除去工事を行うため休館中）を除く6施設で実施しました。その結果、すべての施設で空気中1リットル当たりの浮遊粉じん濃度が0.3本以下で基準値の10本を下回ったことから、施設の使用について安全性が確認されました。
アスベストが確認された施設については、今後も対策工事を進めていきます。また、工事が終了するまでは、定期的にモニタリング調査を実施し、施設使用の安全性の確保に努めます。（総務課）



市内10地区で12団体が活動 地域で子どもを育てよう

あなたは、近所に知っている子どもが何人いますか。
最近、地域に住む人同士の触れ合いが少なくなっているばかりでなく、携帯電話やパソコン、ゲーム機の普及など子どもたちを取り巻く環境が変化し、さまざまな問題が発生しています。
そのような中、市内で次代を担う子どもたちが体験を通して心豊かに成長できるように、地域で活動を続けている人たちがいます。

10年目を迎えた 青少年学校外活動支援事業

14年から始まった完全学校週5日制の実施を受けて、全国各地で地域の特色を生かした子どもたちの体験活動が始まりました。

市内では、10地区の青少年健全育成連絡協議会が窓口になり、それぞれの地域で体験活動や異年齢交流を行う、青少年学校外活動支援事業実行委員会を立ち上げました。22年度末までの参加者は7万4,978人。10年目を迎えた現在、下の表のとおり市内10地区で12団体が活動しています。この団体は、青少年学校外活動支援事業連絡協議会を組織して、情報交換などを行いながら、連携を図っています。

今では、以前は子どもと遊ぶ青年リーダーだった人が、自分の子どもと参加するようになり、高校生になった子がスタッフとして活動したりするようになりました。

7月18日には、事業開始10年を記念して市内のショッピングセンターでイベントを開催しました。それぞれの団体の活動紹介や、クラフト、八千代ふるさとかるた、昔遊びなどの体験コーナーを回るスタンプラリーを行い、大勢の親子連れでにぎわいました。

「ゆとり教育」をスローガンに スタートした学校週5日制

子どもたちの生活全体を見直し、ゆとりある生活の中で、個性を生かしながら豊かな人間性を育むことを目的にスタートした学校週5日制。4年9月から月1回、7年4月から月2回と段階的に進められ、14年4月からは完全学校週5

日制が実施されました。

自ら学び自ら考える力を引き出し、「生きる力」を育むためには、子どもたち自身が豊かな体験をすることが大切です。そのためには、休日を生かして生活社会・自然などさまざまな経験の場をつくる必要がありました。

これをきっかけに学校と地域が連携して、それぞれの役割を持って、受け皿となる活動機会の提供を行ってきました。

新しい学習指導要領も 引き続き「生きる力」を重視

文部科学省は、今年度は小学校、24年度は中学校、25年度は高校と、新しい学習指導要領への切り替えを行っています。授業時間の増加や、学習内容の見直しが行われていますが、引き続き「生きる力」を重視し大きな柱としています。「生きる力」は大きく分けて①自ら学び考え判断・行動し、よりよく問題を解決する能力、②他人を思いやる心や感動する心、③たくましく生きるための健康体力があります。社会がめまぐるしく変化し、子どもたちを取り巻く生活様式や環境が、成長に大きな影響を与えています。健やかに成長していくためには、たくさんの人



友だちと遊ぶうちに、ルールが出来上がっていきます



▲17年間続く新木戸小学校の友遊ひろば

青少年学校外活動支援団体

| 名称 | 学校区 | 活動日 |
|---------------------|------------------------|----------------------|
| 1 ずずかけっ子 | 大和田小・大和田中 | 第5土曜日 |
| 2 大南子ども達の応援団 | 大和田南小 | 不定期 |
| 3 わくわくワールド実行委員会 | 大和田西小 | 活動内容見直し中。 スタッフ募集中 |
| 4 睦コミュニティサークル | 睦小・睦中 | 不定期 |
| 5 阿蘇ケヤキの会 | 阿蘇小・阿蘇中 | 不定期 |
| 6 村上ふれんどパーク実行委員会 | 村上小・村上東小・村上北小・村上中・村上東中 | 活動内容見直し中。 スタッフ募集中 |
| 7 米本フレンドサークル | 米本小・米本南小 | 第2日曜日 |
| 8 西北ふれんど | 八千代台小・八千代台西小 | 月1～2回土曜日 |
| 9 東南のびのびサタデー | 八千代台東第二小・八千代台東小 | 第2土曜日 |
| 10 勝田台あそび隊実行委員会 | 勝田台小・勝田台南小・勝田台中 | 不定期 |
| 11 友遊ひろば | 新木戸小・みどりが丘小 | 第2土曜日 |
| 12 子ども達を明るく健やかに育てる会 | 萱田小・萱田南小・萱田中 | 第3土曜日 |

秀明大学飛翔祭で無料公開講座

テーマは①最先端技術で変わる生活/21世紀のコミュニケーション、②電子書籍を作ろう/今日からあなたも小説家、③ネイティブが見たクロスカルチャーの世界 ※①②はIT講座、③は英語講座

▼日時 10月29日(土)・30日(日)の①午前10時30分～正午 ②午後1時～午後3時(両日とも同じ内容) ③10月29日(土)正午～午後2時30分 ▼場所 秀明大学 ▼申し込み・問い合わせ 大学ホームページか、電話で月曜～金曜日の午前9時～午後5時に秀明大学IT教育センター ☎(488) 2116へ。定員は①・②50人、③40人まで (生涯学習振興課)

家庭教育講演会「自己肯定感を育むために」

自己肯定感が高く意欲に満ち、生きる力にあふれる子どもにするための親の関わり方を学びます。就学前から小学生の子を持つ人、家庭教育に関心のある人が対象です。

▼日時 11月2日(水)午前10時～正午 ▼場所 総合生涯学習プラザ ▼申し込み 10月3日(月)午前9時から電話で生涯学習振興課 ☎(481) 0309へ。先着100人 ※保育あり。先着15人で要予約 (生涯学習振興課)

10月13日(木)に戦没者追悼式を行います

戦没者を追悼し平和を祈念するため、戦没者追悼式を行います。

▼日時 10月13日(木)午後2時から ▼場所 ふれあいプラザ (健康福祉課)

募集 「あなたの王様ですよ」地域デビュー講座

60歳以上が対象です。第二の人生を豊かに過ごすため地域活動に参加してみませんか。講演とパネルディスカッション、認知症サポート養成講座とやちよ元気体操応援隊のすすめの全2回です。

▼日時 10月18日(火)と19日(水)のいずれも 午後1時30分～午後4時30分 ▼場所 市役所第1委員会室 ▼申し込み 10月7日(金)までに電話で長寿支援課 ☎(483) 1151へ。先着50人

認知症サポーター養成講座を開催します

認知症の基礎知識や認知症の方への接し方を、分かりやすく伝えます。地域の中で認知症や、その家族を温かく見守る応援者「認知症サポーター」を増やし、誰もが安心して暮らせるまちづくりをすることを目的としています。

▼日時 11月7日(月)午前10時～正午 ▼場所 市役所第3会議室 ▼定員 先着50人 ▼申し込み 長寿支援課地域包括支援センター (地域包括支援センター)



▲キャンプでは、食事作りなどの生活体験も

との関わりや体験が必要とされているのです。

子どもたちが、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力を身につけ「生きる力」を育ていくために、今までよりもいっそう学校・家庭・地域が協力し、社会全体が連携していかなければなりません。

豊かな人生の基盤になる 子どもの頃の出会いや体験

子どもたちは、周囲の人と関わりながら、思いやりの気持ちや感動する心など大切なことを学びます。子どもの頃の出会いや体験は、豊かな人生の基盤になると言われています。また、誰かと一緒に喜んだり悲しんだりすることが、心豊かな成長につながります。

昔は、子どもたちの周りには野原や森などの自然がたくさんありました。兄弟や近所の友達など、さまざまな年齢の子が集まって一緒に遊んでいました。毎日の遊びは、社会生活について学ぶ場所でもありました。ルールを決め、

それぞれの年齢に合った役割を持って、知恵を出し合いながらいろいろなことに挑戦できたからです。

しかし最近では、自然環境が減少したり情報化社会が進んだりしたことで、実際に体験する機会が減ってしまいました。携帯電話に依存する子どもたちも増えています。

地域の特色を生かした 体験プログラム

各団体では、子どもたちの自然体験・生活体験・社会体験ができるように、キャンプ、祭り、スポーツ、工作、料理など多分野にわたったプログラムを実施しています。内容や回数は、地域の特色や運営しているボランティアの持ち味を生かして計画されています。この事業の大きな特徴は、行きたいと思ったときや時間があるときだけでも参加ができる点です。クラブやサークル活動のように登録制や会員制ではないので、休まずに行かなければならないというわけではありません。開催する前には、学校などを通じてチラシを配布してお知らせしています。

興味があるものや時間があるときに、気軽に参加してみたいかがですか。

青少年学校外活動の元祖 新木戸小学校の友遊ひろば

6年からスタートし、今年で17年目の「友遊ひろば」は、市内の学校外活動の元祖ともいえます。完全学校週5日制が始まる前、月1回土曜日が休みになったときに、子どもたちの居場所づくりを目的にスタートしました。

今も第2土曜日になると、新木戸小学校の体育館には、近所の子どもたちや親子連れが集まってきました。紙芝居、将棋、折り紙、輪投げなど、子どもたちは好きなもので思い思いに遊びます。体育館の開いているスペースでは、花いちもんめが始まったり、おにごっこが始まったりします。友遊ひろばは、子どもたちが何をしたいか選んで自由に遊ぶ場所です。

地域の人たちが地元の子どもの活動に関わることは、その場で触れ合うこと以外にも大きな意味があります。ここで知り合ったことが切っ掛けになって、ふだん近所で会ったときにも、挨拶をしたり声を掛けたりできるように

子どもたちの可能性を 地域のサポートで引き出す

青少年学校外活動支援事業連絡協議会会長
小野寺米蔵さん



青少年活動には、少林寺拳法やボーイスカウトの指導者になったことがきっかけで、40年以上関わっています。

学校外活動を始めたばかりのときは、スタッフの皆さんは少し遠慮がちでしたが、今では楽しく自信を持って活動しています。市内全域で行われるようになり、とてもうれしいです。

私が子どものときは、いつも自然の中で遊んでいました。遊びは生きるための学びの場でもありました。近所にも、今残っている自然を生かした遊び場が作れたらいいんですけれどね。

子どもたちは、いろいろな可能性を秘めています。それを引き出すためには、地域の人たちのサポートが必要だと思います。

なります。顔見知りになった子は、なんとなく気にするようになるので、自然に大人の目が届くようになります。地域の大人が、子どもたちを守ることに繋がっていくわけです。

ボランティアは学び合いの場 あなたも始めてみませんか

私たち大人は、子どもたちのために何かをしてあげることがボランティアだと思いがちです。しかし、実際に活動してみると、子どもたちから学ぶことがたくさんあります。元気やパワーをもらったり、今まで見落としていたことに気づかされたりします。助けられているのは、自分の方だということもしばしばです。

もともとボランティアは、人のために何かをやってあげるものではありません。弱者と強者という立場ではなく、人と人がお互いに学び合い、自分の居場所や生きがいを見つけながら、生涯を心豊かに生きるための活動です。

皆さんも自分のやりがいを見つけるために、地域の活動に参加してみませんか。学校外支援活動では、スタッフを募集しています。特別な技術や資格は必要ありません。活動に参加しながら、子どもたちの特性や現状などを学習する指導者講習会も毎年行っています。詳しいことは、青少年課にお問い合わせください。

お問い合わせは
青少年課 481-0306へ

友・遊・カレッジ

青少年の活動をしている人、 これから始めたい人の講座です

青少年育成活動の基礎知識などを学びながら、仲間づくりをしませんか。6月から11月までの全5回。主に教育委員会庁舎内会議室で行っています。詳しくは、青少年課へ。

| | 午前 | 午後 |
|---|---------------------|---------|
| 1 | 講演会 | 開校式・講義 |
| 2 | キャンプトレーニング・ネイチャーゲーム | |
| 3 | 安全管理について | |
| 4 | 指導者としてのコミュニケーション力 | |
| 5 | 地域の青少年育成活動 | まとめ・開校式 |

重度視覚障害者の移動支援が「同行援護」に

障害者自立支援法が改正され、10月1日から重度視覚障害者に対する移動支援が「同行援護」として、障害福祉サービスの中に位置付けられました。このサービスは、視覚障害のため移動に著しい困難がある人が外出する場合に、同行して必要な情報を提供し移動の援護などを行うものです。今まで市の地域生活支援事業の移動支援を利用していただいても、国の制度に切り替わるため新たに申請が必要になります。障害者支援課で事前に申請をしてください。詳しくは、同課にご相談ください。

パブリック コメント PUBLIC COMMENT

地域コミュニティ推進計画(素案)への意見

地域コミュニティの活性化を図るため、新たな計画として策定する「八千代市地域コミュニティ推進計画(素案)」について意見を募集します。意見を提出できる人は、市内に住所を有する人、市内に事務所または事業所を有する人、市内の事務所または事業所に勤務している人、市内の学校に在学している人、当該事業に利害関係を有する人です。※意見に対しての個別回答はしません。

▼内容 10年3月に策定した「八千代市コミュニティ推進計画」を見直したものです ▼締め切り 11月2日(水)必着 ▼公表場所 総合企画課、情報公開室、支所、連絡所、公民館、図書館、市ホームページ ▼意見の提出方法・送付先 募集期間中に公表する素案に記載 (総合企画課)

10月8日から勝田台北住居表示を実施

10月8日から下地図の地域で住居表示を実施します。この区域に住んでいる人や法人などの住所が、「村上」から「勝田台北」に変わります。郵便番号は〒276-00020になります。

10月8日以降、新築した建物は、都市計画課に「住居新築届」の申請が必要です。

申請がないと住所が決まらないため、住民登録などができませんのでご注意ください。

「勝田台北住居表示実施状況図」「住居表示実施のてびき」の閲覧や詳しい内容については、市ホームページか都市計画課へ



後3時15分/簡単な調理実習と歯科医師による講話など。いずれも15分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶対象 初めて赤ちゃんを迎える人 ※なるべく妊娠7か月前後を目安に受講を。2人目以降の場合は要相談 ▶持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物。②は食材費150円とおにぎりなどの主食 ▶申し込み 電話で同課へ

2歳6か月児歯科健診(予約制)

歯科医師による健診や相談、歯科衛生士の歯みがき実習を行います。

▶日時 11月2日(水)・8日(火)午前10時から(受け付けは午前9時30分~10時) ▶場所 保健センター ▶対象 21年5月生まれ ▶申し込み 10月25日(火)までに電話で同課へ

1歳6か月児・3歳児健康診査

お子さんの発育や発達、生活習慣、子育ての状況などを、かかりつけの医師と確認する大切な機会です。対象者に個人通知します。通知が届いていない人は、同課へご連絡ください。



歩いてはじめる健康づくり講座

歩き方を少し変えることで、運動効果が上がります。楽しく効果的なウォーキングとストレッチ体操で健康的な自分づくりを始めませんか。先着30人。スリッパなど(内履き)、運動靴(外履き)、飲み物持参。運動しやすい服装で。

▶対象 医師に運動を制限されていない運動初心者 ▶場所 市民体育館 ▶日時 11月10日・17日・24日、12月1日のいずれも木曜日午前9時30分~11時30分 ▶費用 80円(保険代) ▶申し込み 10月3日(月)から電話で同課へ

ない運動初心者 ▶場所 市民体育館 ▶日時 11月10日・17日・24日、12月1日のいずれも木曜日午前9時30分~11時30分 ▶費用 80円(保険代) ▶申し込み 10月3日(月)から電話で同課へ

10~3月生まれの人へマンモグラフィ検診の受診を

10~3月生まれの方は、受診券の有効期限が12月末までです。個別検診は有効期間終了間際には予約が混み合いますので、早めに予約して受診してください。集団検診は下の表の○の日時に空きがありますので、追加申し込みを受け付けています。

| | | 40歳代 | | 50歳以上 | |
|-----|--------|------|----|-------|----|
| | | 午前 | 午後 | 午前 | 午後 |
| 10月 | 8日(土) | ○ | △ | × | △ |
| | 28日(金) | × | ○ | × | ○ |
| | 29日(土) | ○ | △ | ○ | △ |
| 11月 | 29日(火) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 3日(土) | ○ | △ | ○ | △ |
| 12月 | 9日(金) | ○ | ○ | ○ | ○ |

集団検診の申し込みは、申し込み用紙に必要事項を記入し、検診日前日までに直接健康づくり課窓口へ持参か郵送してください。ただし、定員になり次第締め切ります。

習志野健康福祉センターから

●女性のための健康相談(予約制) 思春期に関することや更年期障害など、女性特有の症状について女性医師が無料で相談を受けます。▶日時 10月14日(金)9時30分~11時30分、10月19日(水)午後2時~4時、11月11日(金)午前9時30分~11時30分 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶申し込み 電話で地域保健福祉課☎477-2119へ

●H I V抗体検査と肝炎検査 検査は、無料・匿名で受けられます。H I V抗体検査と同時に梅毒・クラミジア・B型肝炎・C型肝炎の検査を受けることができます。肝炎の検査だけでも受けられます。H I V抗体の日中検査の結果は、当日、口頭で伝えます。▶日時 10月6日(木)・午前9時~10時/HIV、午前9時30分~10時/肝炎、午後5時30分~7時/H I V・肝炎 10月20日(木)・午後1時~2時/H I V、午後1時30分~2時/肝炎 ▶申し込み 健康生活支援課☎475-5154へ。1週間前から受け付け

情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



大和田公民館☎482-0845

◆親子絵手紙教室・全2回 市内在住の小学生と保護者。先着15組。☎10月22日(土)・29日(土)午後1時~3時 費600円 ☎電話か直接同館窓口へ

緑が丘公民館☎489-4919 ◆親子で作ろうホカホカ肉まん! あんまんも作ります。市内在住の小学生と保護者。抽選8組。保護者一人につき小学生二人まで。未就学児を連れての参加は不可。☎11月5日(土)午前10時~午後1時 費700円 ☎10月8日(土)必着で、往復はがきに講座名、住所、氏名、電話番号、返信先を書き〒276-0049緑が丘3-1-7同館へ



文化伝承館☎458-1700

◆折り紙くらぶ② 市内在住または在勤の成人。先着20人。☎10月18日(火)午前10時~11時30分 費100円 ☎電話か直接同館窓口へ



郷土博物館☎484-9011

◆くらしのうつりかわり展~学校のいま・むかし ☎10月8日(土)~11月13日(日)午前9時~午後4時30分。10月11日(火)・月曜・祝日休館



総合生涯学習プラザ☎487-3718

◆親子で楽しむワークショップ音楽会「音楽みい~つけた」小学生以下の子と保護者。先着20組。☎10月22日(土)午前10時~正午 ☎電話か直接同プラザ窓口へ

◆オータムコンサート クラシックの演奏会。対象は①親子、②成人。①②とも先着200人。☎10月30日(日) ①午後1時~2時30分 ②午後3時~5時 ☎電話か直接同プラザ窓口へ

◆能の入門講座「能にふれてみよう」成人。抽選200人。☎11月16日(水)午後1時30分~4時 ☎11月4日(金)必着で、往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、返信先を書き、〒276-0042ゆりのき台3-7-3同プラザへ郵送

市民体育館☎485-7200 ◆シルバー健康体操教室(後期)・全11回 軽い運動ができる60歳以上の人。抽選120人。☎10月23日、11月20日・27日、12月11日・18日、24年1月22日・29日、2月

5日・12日、3月4日・25日のいずれも日曜日午後1時~3時 費2,500円とチューブ代1,050円(持っている人は不要) ☎10月7日(金)必着で、往復はがきに住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号、返信先を書き、〒276-0043 萱田1220市民体育館へ郵送

すてっぷ21大和田☎486-7455 ◆お父さんと一緒にあそぼうよ 親子で芋掘りなどをします。☎10月23日(日)午前9時~午後1時30分 ☎当日直接同所へ

地域子育て支援センター ◆子育てワークショップ「おしゃべり広場」保育あり、要予約。時間はすべて午前10時15分~11時45分。【こあら☎450-0942】きょうだいの子育て、どうしてる?…10月4日(火) 【のびのび☎486-6716】子育て中の夫婦のコミュニケーションのこと…10月6日(木) 【たんぼぼ☎482-0925】子育て中の近所づきあい…10月12日(水) 【すてっぷ21大和田☎486-7455】自分らしく子育て…10月18日(火)

【つばめ☎488-1154】子育てしながら自分の時間をもつということ…10月19日(水) 【すてっぷ21勝田台☎487-4827】子育て中のイライラのこと…10月25日(火)

消防本部警防課☎459-7804 ◆普通救命講習会 15歳~70歳。先着15人。※中止する場合もあり ☎10月30日(日)午後1時30分~4時30分 ☎中央消防署

費600円 ☎10月21日(金)までに電話で同課へ。夜間、休日などは☎459-2441へ

消防本部予防課☎459-7803 ◆23年度後期危険物取扱者試験と受験者講習会【試験】甲種・乙種全類・丙種 ☎11月20日(日) ☎日本大学生産工学部津田沼校舎 【講習会】☎10月27日(木) ☎習志野市消防本部 ☎いずれも申込書(同課・市内消防署で配布)を10月4日(火)~10月13日(木)に同課へ持参

児童発達支援センター☎488-1111 ◆すくすくルーム運動会 ☎10月16日(日)午前9時15分~11時30分 ☎同センター園庭(雨天のときはホール)

文化・スポーツ課☎481-0305 ◆体力テスト会 市内在住の成人。【20歳~64歳】握力、立ち幅飛びなど 【65歳~79歳】開眼片足立ち、10m障害物歩行など ☎10月15日(土)午前10時~正午。受け付けは9時30分~10時 ☎市民体育館 ☎10月12日(水)までに電話で同課へ

催し

夜間・休日急病診療

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

テレホン案内

月~金曜日 19:00~翌8:30
内科系(小児科) ☎482-6870
土曜日 17:00~翌8:30
外科系・その他の科目 ☎482-6871
日曜日 祝日 年末年始 8:30~翌8:30
歯科 ☎482-6872
※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30~17:00のみ

やちよ夜間小児急病センター
東京女子医科大学八千代医療センター内
毎日18~23時 ☎458-6090
※23時以降は☎450-6000へ

こども急病電話相談
お子さんの急病時、受診が必要か判断に迷う時などに看護師や小児科医が相談に応じます。
毎日19~22時 局番なしの☎#8000
※ダイヤル回線からは☎043-242-9939

10月の習志野演習場訓練日程 気象条件などにより一部変更または中止する場合があります。【落下傘降下訓練】ヘリコプター…3日(月)~7日(金)、18日(火)~21日(金)8時~18時(ヘリコプター離着陸訓練)3日(月)~7日(金)、18日(火)~21日

市民伝言板

●高津つくし幼児教室24年度2・3歳児入室説明会 20年4月2日~22年4月1日生まれ対象。10月13日(木)10時から、高津児童会館。大蔵☎080(1066)1670

●マリンパデュオドルチェ(栄倉友里・塩浜玲子)コンサート クラシックからポピュラーな曲まで。10月13日(木)14時30分~16時30分、勝田台文化センター。500円。年金者組合八千代支部・源田☎090(5503)6287

●「ガキ大将の森」収穫祭 野外料理、工作、テント設営など。小学生と保護者(4年生以上は子どものみ可)。10月22日(土)12時から、ガキ大将の森。日帰り(当日20時まで)1000円、宿泊(23日(日)10時まで)1500円。10月10日(祝)までにファクスで宮本☎(484)6386へ

●森の大運動会 年中・小学3年生の女子。未就学児保護者同伴。10月30日(日)9時30分~14時30分、ガキ大将の森。200円。ガールスカウト3団連絡会・田中☎(458)0457

●バスハイク 箱根で紅葉の中を歩きます。温泉も。徒歩約3時間。10月30日(日)。7000円。往復はがきに住所、氏名、電話番号を書き、10月10日(祝)までに八千代台東6-10-2森の会・木村雅子☎(485)1548へ郵送

●ゆめの音楽会「ピアノとドラムの共演」虹のかたに他先着100人。未就学児入場不可。10月31日(月)10時開場、10時15分開演。緑が丘プラザ。前売り500円、当日600円。同実行委員会☎080(1954)8089/17時~21時

●ラウンドダンス初心者無料体験講習会 10月7日(金)10時~12時、10月28日(金)13時~15時。緑が丘公民館。ラウンドダンスサークルみどり・西☎(484)6238

●楽しい!ベビーとママのエクササイズ無料講習会 10月6日(水)午前10時30分~11時30分、八千代台自治会館。日本3B体操・古川☎(482)6892

市民伝言板

●高津つくし幼児教室24年度2・3歳児入室説明会 20年4月2日~22年4月1日生まれ対象。10月13日(木)10時から、高津児童会館。大蔵☎080(1066)1670

●マリンパデュオドルチェ(栄倉友里・塩浜玲子)コンサート クラシックからポピュラーな曲まで。10月13日(木)14時30分~16時30分、勝田台文化センター。500円。年金者組合八千代支部・源田☎090(5503)6287

●「ガキ大将の森」収穫祭 野外料理、工作、テント設営など。小学生と保護者(4年生以上は子どものみ可)。10月22日(土)12時から、ガキ大将の森。日帰り(当日20時まで)1000円、宿泊(23日(日)10時まで)1500円。10月10日(祝)までにファクスで宮本☎(484)6386へ

●森の大運動会 年中・小学3年生の女子。未就学児保護者同伴。10月30日(日)9時30分~14時30分、ガキ大将の森。200円。ガールスカウト3団連絡会・田中☎(458)0457

●バスハイク 箱根で紅葉の中を歩きます。温泉も。徒歩約3時間。10月30日(日)。7000円。往復はがきに住所、氏名、電話番号を書き、10月10日(祝)までに八千代台東6-10-2森の会・木村雅子☎(485)1548へ郵送

●ゆめの音楽会「ピアノとドラムの共演」虹のかたに他先着100人。未就学児入場不可。10月31日(月)10時開場、10時15分開演。緑が丘プラザ。前売り500円、当日600円。同実行委員会☎080(1954)8089/17時~21時

●ラウンドダンス初心者無料体験講習会 10月7日(金)10時~12時、10月28日(金)13時~15時。緑が丘公民館。ラウンドダンスサークルみどり・西☎(484)6238

●楽しい!ベビーとママのエクササイズ無料講習会 10月6日(水)午前10時30分~11時30分、八千代台自治会館。日本3B体操・古川☎(482)6892

市民体育大会

【派遣】市柔道協会会員、市内在住または在学の人。小学校低中・高学年、中学男子、一般男子、無段、有段(3段まで)、中学生以上女子、高校生及び一般男子団体(1チーム3人)。

☎11月3日(祝) ☎市民体育館 費一人500円 ☎10月17日(月)までに〒276-0045大和田9800-3河野庄作☎(484)2291へ郵送またはファクス

【卓球】市内在住または在勤・在学の人。一般男子シングルス、一般女子ダブルス、50歳以上シニア男女シングルス、60歳以上グラウンドシニアダブルス。リーグ戦の後、トーナメント。

☎11月20日(日) ☎市民体育館 費600円(中学生400円) ☎11月1日(火)までに、はがきで〒276-0042ゆりのき台7-17-1徳永勝美☎(484)3051へ郵送

19万人の ひろば



▲市内の震災被害の様子を写真展示

総合防災訓練を実施

9月4日、市総合防災訓練が総合運動公園で開催されました。市民や関係団体など、約2,100人が参加。初期消火訓練、救出訓練、自主防災組織の相談会などが行われました。防災実演では、身近な道具を使って負傷者を救助する方法を紹介。熱心にメモを取る参加者の姿が見られました。

音が出ると楽しいね

阿蘇公民館「初心者尺八教室」

阿蘇公民館では、初心者尺八教室を7月15日から全5回開催。日本の伝統的な木管楽器である尺八は、音を出すには熟練が必要と言われています。最初はみんな音が出ず、3回目でやっと出たという人も。最終回の9月9日は、みんなで「春の小川」を演奏し、練習の成果を披露しました。参加者は「音色が気に入って始めました。音が出ると楽しいですね。今後は好きな民謡を吹けるようになりたい」と意欲的でした。



▲音を長く出すために息を吐き続けるのは大変です

12月23日(祝)～26日(月)に開催される、コミュニティワールドカップサッカーin八千代。

今年は、被災地の福島県いわき市と岩手県陸前高田市からチームを招待する予定です。9月11日、市内の中学校サッカー部のキャプテンが集まり、同じサッカーを愛する者として支援できることを相談しました。

決まったことは、手紙を渡すこと、これからの季節に必要な手袋やインナーシャツなどを各学校で集めて贈ること。大会期間中は、各校で協力して応援に行くことにしました。大会前日に学校ごとに集まって応援練習をします。中学生が自分たちで考えた支援活動。

児童虐待について考える 講演と話し合いの集いを開催



▲当事者や関係者の話を聞くことが、理解への第一歩



▲20回を迎えた昨年の大会。今年は、国内チームだけで行われます

被災地出身の皆さんを初めとする市民の皆さんの支援をお待ちしています。詳しくは、八千代市サッカー協会のホームページをご覧ください。問い合わせは、文化・スポーツ課☎481-0305へ。

一番守ってくれるはずの親に虐待される子どものニュースが絶えることがありません。市子ども相談センターでは、例年200件を超える虐待相談を受けています。

虐待を受ける子どもへの理解を深めるため、NPO法人ひびき会は9月11日に福祉センターで「講演と話し合いの集い」を開催。講師は、社会的養護の当事者参加団体「こもれび」代表の佐野優さんと、「自立援助ホーム人力舎」代表の高橋克己さん。佐野さんからは、自身が受けた虐待の経験と、施設内や自立後の生活の話。高橋さんからは、ホームで生活する子どもの話がありました。虐待は、親が無理をして行き詰まると、子どもに当たってしまうことが始まりとのこと。周囲で気付いた人はすぐに連絡するなど、地域の連携も大切です。

秋のイベントに参加しませんか

島田谷津自然調査観察会を開催

市では、市内に残る谷津を歩き、里山の良さを体験してもらうために自然調査観察会を開催します。秋の景色を楽しみながら、自然に触れてみませんか。11月4日(金)午前9時50分東邦大学桑橋グラウンド前集合、正午解散予定。参加費は、一人50円(保険代)。先着20人。申し込みは、環境保全課へ。



▲春の観察会の様子。生態の調査方法を学びます

サツマイモ掘り体験を開催

ふるさとステーションの対岸にある島田体験農場では、生産者と消費者の交流を深めるため、農業体験を行っています。10月1日(土)からは、サツマイモ掘りの体験ができます。土曜・日曜日、祝日の午前9時から11時30分まで開催します。1区画(7株)1,000円。詳しくは、農事組合法人「島田」・鈴木☎080-1306-9752へ。



▲土の中から、大きなサツマイモがゴロゴロ

この土地が好きで老いたる土用干
蟋蟀や行く末の計思案して
村芝居明日へつづく三幕目
日々医師に命預けし晩夏かな
茄子汁や亡き夫の梳座り良し
空蟬のすがる大樹や風渡る
永く住み知らぬ道あり竹の春
垣根より窮屈さうに曼珠沙華
一葉落つ国語嫌ひの句作かな
新涼や庭に降り立つ下駄の音
朝顔のこんな所に蔓延ばす
秋立つや木々に流るる雨細く
一休みしてもろこしを挽ぐ老農婦
道祖神二つ並びて露深し
憂き事の多き年なり蟬しぐれ
秋の夜の仕事終えつつ老兆す
胸先に黒きアルプス星流る

一句目、「土用干」は、土用の晴天を選び衣類や本、
部屋中に広げ、来し方を思うと住み古りたこの町にすっかり
馴染んでいる自分を発見する。土用干とは懐かしい。二句目、
蟋蟀のリーリーと鳴く声は、秋の用意を促すように聞こえる
として詠まれて来た。行く末の計画を色々立てては見るの
だが、老後は長いと誰もが思う。秋は物思う季節だ。三句目、
「村芝居」は秋の収穫後の祭などに、村人が集まってする芝
居の事。延々と芝居が延び、三幕目はまた明日と言うのは何
とも楽しい。収穫の喜びも一入なのであろう。

やちよ俳壇

466回

小林希世子選



リサイクル・ガイド 消費生活センター☎485-0559

この欄については、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時に消費生活センターへ。

- 【あげます】 ▶レックスマークのプリンターとインク(カラーNo27) ▶ソファー椅子(一人用) ▶ライティングデスク(椅子なし) 100cm×90cm×45cm ▶つい立て(木製) 75cm×96cm×28cm ▶ヒップシェイパー(運動器具)
- 【ゆずって/有料】 ▼ブルーレイレコーダー ▶太鼓(30cm位のもの。玩具可)

テレビ 広報 やちよNAVi

地域で育てよう
～青少年学校外活動～

J: COMチャンネルで1～15日11時、20時30分/各15分間(都合により、放送時間を変更する場合があります)



広報やちよは、市ホームページでも見ることができます(PDF版)